



# 令和3年度ふるさと生活圏&受入協議会交流研修会を開催

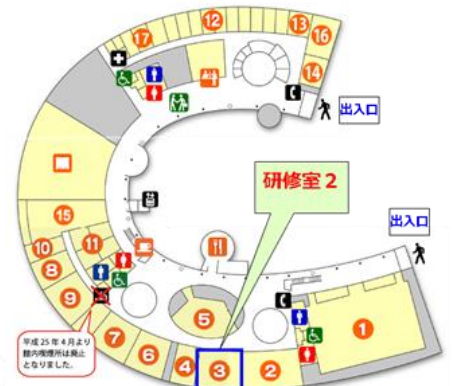


ふるさと生活圏や移住者の受入に取り組む受入協議会が抱える課題の解決や、より発展した取組を行っていくための情報交換と交流を目的として開催します。

今回は、高齢化が進むなかで活気のある地域づくりを推進するためには、地域おこし協力隊等の新たな力が重要な役割を担っていることから、地域外人材の活用をテーマとし、受入協議会や地域活性化団体（寄合会）等の運営体制の強化を図ります。

なお、本会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集会形式とオンライン形式のハイブリッド形式で開催します。

1. 日 時：令和3年8月6日(金) 13:30~16:30
2. 場 所：県立情報交流センター Big・U（ビックユー） 研修室2  
（田辺市新庄町3353-9）



## 3. 内 容

### ① 講演

- ◆ 演題 「地域おこし協力隊と地域づくりの関係性（仮）」
- ◆ 講師 徳島大学大学院 准教授 田口 太郎 氏

### ② 事例発表 寄合会の取組（地域おこし協力隊の活動等）

- ◆ 七川生活圏（古座川町）…七川ふるさとづくり協議会

### ③ 意見交換会



## 4. その他：参加予定…約40名（地域住民、地域おこし協力隊、行政職員等）

※新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、急遽内容変更又は中止をさせていただく場合があります。

※「ふるさと生活圏」…人口減少や高齢化等の問題を抱える地域において、日常的な生活サービスを楽しむことができる基幹集落と周りに点在する基礎集落で構成される集落群からなり、住民生活の一体性が確保できる単位。（旧町村（昭和合併前）や小学校区等のイメージ）